

建築設計等委託業務成績評定実施要領の運用

(評定の方法)

第1 評定者は、評定を行おうとする業務(以下「対象業務」という。)について、別添の採点表により評定を行うものとし、評価項目、評価の視点および評価細目の変更、追加、削除ならびに配点の変更は行わないものとする。

(評価項目)

第2 評価項目は、すべての業務に共通して必要となる基礎的な内容に関する評価項目(以下「基礎項目」という。)および、創意工夫に関する評価項目(以下「創意工夫項目」という。)とし、評価項目の配点は表－1のとおりとする。

表－1 評価項目

項目	評価分類	評価項目	評価の視点	配点	
				監督職員	検査職員
基礎項目	業務の実施能力	業務実施体制	実施体制	1	—
		管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	0.5	—
			工程管理(全体)	0.5	—
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	—
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	—
		主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	0.5	—
			工程管理	0.5	—
			取組姿勢、責任感の強さ	0.5	—
			説明力(プレゼンテーション力)、協調性	0.5	—
	業務の実施状況	業務履行中の説明資料(途中成果物)に関する評価	記載の程度	2	—
			途中成果物の内容	2	—
		調整および説明、対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	1	—
			指示、協議事項への対応	1	—
		与条件の理解、業務への反映(設計提案)	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	1.5	—
			仕様書、基準類の理解	1.5	—
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	施工に関する一般的な知識(診断業務では評価しない)	1	—
			記載の程度	4	4
			成果物の内容(積算業務、診断業務では評価しない)	4	4
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	—	4
小 計				23	12
合 計				35	

※積算業務および診断業務を単独で発注する場合は、小計、合計が異なる。

創意工夫項目	業務の実施状況	調整および説明、対応の迅速性	設計提案等の説明(プレゼンテーション力)	1	－
		提案力、業務執行技術力	創意工夫、積極的な提案	1.5	－
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	1.5	－
	業務目的の達成度	課題への対応	物理的条件、社会的条件	2	2
			要望、コスト	2	2
			小 計		
合 計			12		

(評定の種別)

第3 評定点の種別は、業務評定点(総合点および基礎点)および管理技術者評定点とし、各評定点の内容は以下による。
ただし、創意工夫の余地の小さい業務については、創意工夫項目の採点を行わないものとし、総合点と基礎点は同一の点数になる。

①総合点:基礎項目および創意工夫項目の採点結果から求められる評定点(「履行の追完、代金の減額または損害賠償が実施された場合による減点」が行われた場合は、当該点数を減ずる。)

②基礎点:基礎項目の採点結果から求められる評定点

③管理技術者評定点:管理技術者に係る評定項目に対する採点結果から求められる評定点

ここに、対象業務に関する創意工夫の余地の大小の判断基準は次による。

(創意工夫の余地の判断基準)

創意工夫の余地の大きい業務は、次のいずれかを満たす業務とし、創意工夫の小さい業務は、当該業務以外の業務とする。

- イ 一級建築士でなければならない設計、もしくは一級建築士または二級建築士でなければならない設計（設計の一部のみを発注する場合を除く）
- ロ プロポーザル方式または総合評価方式にて特定された業務
- ハ 上記イまたはロ以外の業務のうち、業務の内容が高度な知識または高度な構想力もしくは応用力を必要とする業務

（検査職員および監督職員の採点）

第4 検査職員および監督職員の採点は、次によるものとする。

- ① 検査職員は、採点表の③検査職員用（各分野）により採点を行う。
- ② 総括監督員もしくは主任監督員は、採点表の①総括・主任監督員用により採点を行う。
- ③ 監督員は、採点表の②監督員用（各分野）により採点を行う。

（評定点の算出）

第5 評定点の算出は、採点を行った検査職員または監督職員（以下「採点者」という。）の採点結果に基づき、次の方法により行うものとする。

- ① 業務内容に応じて、次の考え方により、各採点者の配点比率を設定する。

（配点比率を設定する際の考え方）

まず、各分野の監督職員の加減点数の配点比率を、合計が1.0になるように業務内容に応じて適切に設定する。次に、総括・主任監督員の配点比率を、総括・主任監督員の配点が他の監督職員のいずれの配点も下回らないような最小の比率で設定する。なお、総括・主任監督員の配点比率は、小数点以下第3位を四捨五入した数値とする。各分野の検査職員の配点比率については、監督職員のそれと同じとする。（表－2参照）

- ② 各採点者の項目毎の配点は、表－1の評価項目毎の配点に上記①で設定した配点比率を乗じて算出する。
- ③ 各採点者の採点結果は、採点の対象項目の配点に得点率を乗じた値を合計して算出する。
- ④ 基礎点：基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を、65点（標準点）に加算して算出する。ただし、積算業務や診断業務を単独で発注する場合には、当該合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑤ 総合点：創意工夫項目および基礎項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑥ 管理技術者の評定点：管理技術者に係る評価項目に対する採点者全員の採点結果の合計値を35点満点に換算した値を、65点（標準点）に加算して算出する。
- ⑦ 基礎点、総合点、管理技術者の評定点は、小数点以下を四捨五入した整数とする。

【参考 評定点の算出式】

$$(\text{評定点}) = \{ (\text{対象項目に対する採点結果の合計値}) \times \frac{35 \text{点}}{\text{対象項目に対する配点の合計(満点)}} \} + 65 \text{点(標準点)}$$

表－2 発注方法による配点比率例

業務内容		総括・主任監督員	※延べ面積3,000㎡の庁舎の例 総括・主任監督員以外の監督職員（検査職員）						
			建築			電気		機械	
			総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算
創意工夫の余地の大きい業務（新築）	設計業務（設計・積算込）〈全分野〉	0.40	0.60						
		—	0.420	0.120	0.060	0.180	0.020	0.180	0.020
	〃 〈構造分野除く〉	0.40	0.60						
		—	0.470	—	0.070	0.205	0.025	0.205	0.025
	〃 〈建築分野のみ〉	0.50	0.50						
		—	0.700	0.200	0.100	—	—	—	—
	〃 〈総合分野のみ〉	0.60	0.40						
		—	0.875	—	0.125	—	—	—	—
	〃 〈設備分野のみ〉	0.40	0.60						
		—	—	—	—	0.450	0.050	0.450	0.050
	設計業務（設計のみ）〈建築・設備分野〉	0.40	0.60						
		—	0.465	0.135	—	0.200	—	0.200	—
創意工夫の小さい業務（新築）	〃 〈構造分野除く〉	0.45	0.55						
		—	0.540	—	—	0.230	—	0.230	—
	〃 〈建築分野のみ〉	0.55	0.45						
		—	0.780	0.220	—	—	—	—	—
	積算業務（単独発注）〈建築分野のみ〉	0.60	0.40						
		—	—	—	1.000	—	—	—	—
	設備改修工事の設計業務の例 （創意工夫の余地の大きい業務）	0.30	0.70						
		—	0.305	—	0.045	0.295	0.030	0.295	0.030

（業務履行中または完了時に生じた事由による減点）

第6 対象業務の履行中に受注者に起因する事故等が発生し、当該業務に関し指名停止等の措置が取られた場合は、当該業務の総合点に対して、表-3により15点まで減点することができる。

また、業務の完了の通知があった時点で、プロポーザル方式または総合評価方式における技術提案の内容のうち契約図書に反映された技術提案の内容が、受注者の責めにより実施されていない場合は、当該業務の総合点に対して、3点を減点するものとする。この場合において、第7に該当するときはこの減点のほかに第7を適用することができる。

表-3 指名停止等の措置が取られた場合等の減点基準

区分	文書注意	指名停止が 1ヶ月まで	指名停止が 1ヶ月を超える
減点数	5点	10点	15点

(業務完了後に生じた事由による減点)

第7 対象業務の成果品に当該業務の受注者に起因する重大な誤謬・欠陥が存在し、契約書の契約不適合責任に係る条項等に記された手続きに従い、履行の追完、代金の減額または損害賠償が実施された場合は、当該業務の総合点に対して、表-4により20点まで遡って減点することができる。

表-4 履行の追完、代金の減額または損害賠償が実施された場合等の減点基準

区分	履行の追完、代金の減額 または損害賠償	故意または重過失により、履行の追完、 代金の減額または損害賠償の実施
減点	10点	20点

(評定の修正)

第8 建築設計等委託業務成績評定実施要領の第8に定める評定を修正する必要があると認められる場合とは、次の場合とする。

- ①第7の減点を行った場合
- ②工事施工中または工事完成後に生じた事由などにより、委託業務担当課長等が修正を行う必要があると認めた場合

附則

この運用は、令和7年4月1日以降の入札公告に係るものから適用する。

<参考> 配点比率計算シート【設計業務用】

※四捨五入の関係で、【表-2】の例と一致しない場合がある。

① 黄色着色セルに必要事項を入力し、総括・主任監督員以外の監督職員の分野別配点比率(各分野比率)を設定

●概算工事費比率

建築 : 設備
 電気 : 機械

←(建築)+(設備)=1となるように設定

●創意工夫の余地

←大:1 小:2

●業務内容

業務内容		業務分野	分野比率		各分野の配点比率						各分野比率 ＜確定＞
			有:1 無:0	(適宜手入力)	備考	全業務分野を含む場合 (概算工事比率が0の分野を除く)	含まれない分野の割り振り A	Aを小数点第4位以下を切り捨てた後、0.005単位で丸めた場合		Aを0.005単位で丸めた場合	
							B1	Aとの差 (B1-A)	Aとの差 (B2-A)	B2	点比率の合計が1になるよう調整(※)する。 B1、B2の両方、もしくはどちらかで合計が1になる場合はその配点比率を手入力する。 ならない場合は、各分野の配点比率の合計が1になるよう調整(※)する。
建築	総合			新築の場合は、 意匠:構造:積算 ＝7:2:1 を基本としている。							
	構造										
	積算										
電気	電気			原則、 設計:積算＝9:1 とする。							
	積算										
機械	機械										
	積算										
合計											

(※)
 B1もしくはB2で、合計値がどちらも1にならない場合は、
 Aとの差(絶対値)が一番大きい分野で調整する。
 差が同一の分野が存在する場合は、上位の分野の
 比率が大きくなるように調整する。

② ゴールシークにより、総括・主任監督員と総括・主任監督員以外の監督職員(その他監督員)の配点比率(監督員比率)を算出

- [ツール]メニューの[ゴールシーク]をクリック
- 表示されるボックスに以下を入力

数式入力セル:	L52	...総括・主任監督員の配点と、その他監督員の配点の差
目標値:	0	...上記の差の目標値が0
変化させるセル:	M59	...上記の差が0となる時の、その他監督員の配点比率

- [OK]をクリック

総括・主任監督員

その他監督員

「変化させるセル」(M59)の値を、0.05単位で切り捨てた値が「その他調査員」の配点比率となる。

② 監督員比率

採点表の「業務情報」シート

「監督員比率」に②の値を入力
 「各分野比率」に①の値を入力

各分野比率

採点表

業 務 情 報			
発 注 者	(		)
業 務 名 称	(		)
発 注 方 式	(		)
業 務 分 類	(		) ※創意工夫の余地が大きい業務は1、小さい業務は2を入力する。
監督員比率	総括・主任	(	) その他監督員
		(	)
各分野比率	総 合	(	) 構 造
		(	) 建築積算
(0か数字を記入)	電 気	(	) 電気積算
		(	)
	機 械	(	) 機械積算
		(	)
受 注 者	(		)
協力事務所	(		)
業務評定点			
	基礎点	(	)
	総合点(基礎点と同一値)	(	)
管理技術者評定点			
	管理技術者	(	)
業務評定点(総合点:減点無し)の分野別内訳			
	総 合	(	)
	構 造	(	)
	建築積算	(	)
	電 気	(	)
	電気積算	(	)
	機 械	(	)
	機械積算	(	)
評 定 点(オプション) ※任意使用			
	総合点	オプション点	評定点(オプション)
	(	) +	(
		) =	(
			)

採点表 採点結果（加減点分のみ）

体制評価

プロセス評価

結果評価

評価項目	評価の視点	配点	直接評価	配点	創意工夫の余地 大きい 小さい 業務	総括・主任 監督員	監督員 各分野						
							建築			電気		機械	
							総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算
							②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7
	総括・主任監督員の評定点と各分野評定点の合計の比率												
	各分野比率												
業務の実施能力 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 5	業務実施体制	1	実施体制、自主管理		● ●								
	管理技術者の能力	2	業務の全体把握		● ●								
	(業務全体に関する評価)		工程管理		● ●								
	(創意工夫の余地の小さい業務)		取組姿勢、責任感の強さ		● ●								
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性		● ●								
	主任担当技術者の能力	2	他分野との調整		● ●								
	(担当分野に関する評価)		工程管理		● ●								
			取組姿勢、責任感の強さ		● ●								
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性		● ●								
業務の実施状況 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 14	業務履行中の説明資料	4	記載の程度		● ●								
	(途中成果物)に関する評価		途中成果物の内容		● ●								
	調整および説明、対応の迅速性	3	打合せ内容の理解、記録		● ●								
	(創意工夫の余地の小さい業務)		指示、協議事項への対応		● ●								
			設計提案等の説明（プレゼンテーション力）		●								
	与条件の理解、業務への反映（設計提案）	7	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討		● ●								
			仕様書、基準類の理解		● ●								
			施工に関する一般的な知識		● ●								
			創意工夫、積極的な提案		●								
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整		●								
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 28	業務目的の達成度	8	記載の程度		● ●								
	(成果物)の内容				● ●								
	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件		●								
	(創意工夫の余地の小さい業務)		要望、コスト		●								
監督職員評定点の計算	各分野得点			①									
	各分野配点			②									
	総括・主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点（6 5 + 3 5 × ① ÷ ②）			③									
	監督職員得点（Σ ①）			④									
	監督職員配点（Σ ②）	0	(創意工夫の余地の大きい業務)	⑤									
		0	(創意工夫の余地の小さい業務)										
	監督職員評定点（6 5 + 3 5 × ④ ÷ ⑤）			⑥									

加減点数
の評価項目別内訳

管理技術者
の評点

結果評価

評価項目	評価の視点	配点	直接評価	配点		検査職員 各分野						
						建築			電気		機械	
						総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算
						③-1	③-2	③-3	③-4	③-5	③-6	③-7
	各分野比率											
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 28	業務目的の達成度	12	記載の程度		● ●							
	(成果物)の内容				● ●							
	資料等の整理、指示、協議事項への対応				● ●							
	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件		●							
			要望、コスト		●							
検査職員評定点の計算	各分野得点			⑦								
	各分野配点			⑧								
	各分野評定点（6 5 + 3 5 × ⑦ ÷ ⑧）			⑨								
	検査職員得点（Σ ⑦）			⑩								
	検査職員配点（Σ ⑧）	0	(創意工夫の余地の大きい業務)	⑪								
		0	(創意工夫の余地の小さい業務)									
	検査職員評定点（6 5 + 3 5 × ⑩ ÷ ⑪）			⑫								

採点表 配点（加減点分のみ）

体制評価

プロセス評価

結果評価

評価項目		評価の視点		創意工夫の 余地	総括・主任 監督員	監督員 各分野							
						建築			電気		機械		
						総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算	
						②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7	
配点		直接評価		配点	①								
総括・主任監督員評定点と各分野評定点の合計の比率													
各分野比率													
業務の実施能力 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 5 (創意工夫の余地の小さい業務) 0 / 5	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	● ●									
	管理技術者の能力	2	業務の全体把握	● ●									
	(業務全体に関する評価)		工程管理	● ●									
			取組姿勢、責任感の強さ	● ●									
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	● ●									
	主任担当技術者の能力	2	他分野との調整	● ●									
	(担当分野に関する評価)		工程管理	● ●									
			取組姿勢、責任感の強さ	● ●									
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	● ●									
業務の実施状況 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 14 (創意工夫の余地の小さい業務) 0 / 10	業務履行中の説明資料	4	記載の程度	● ●									
	(途中成果物)に関する評価		途中成果物の内容	● ●									
	調整および説明、対応の迅速性	3	打合せ内容の理解、記録	● ●									
			指示、協議事項への対応	● ●									
			設計提案等の説明（プレゼンテーション力）	●									
	与条件の理解、業務への反映（設計提案）	7	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	● ●									
			仕様書、基準類の理解	● ●									
			施工に関する一般的な知識	● ●									
			創意工夫、積極的な提案	●									
			専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	●									
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 28 (創意工夫の余地の小さい業務) 0 / 20	業務目的の達成度	8	記載の程度	● ●									
			成果物の内容	● ●									
	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	●									
			要望、コスト	●									
監督職員評定点の計算	各分野得点			①									
	各分野配点			②									
	総括・主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点（65+35×①÷②）			③									
	監督職員得点（Σ①）			④									
	監督職員配点（Σ②）			⑤									
	監督職員評定点（65+35×④÷⑤）			⑥									

加減点数
の評価項目別内訳

管理技術者配点

結果評価

評価項目		評価の視点		検査職員									
				各分野									
				建築			電気		機械				
				総合 ③-1	構造 ③-2	積算 ③-3	電気 ③-4	積算 ③-5	機械 ③-6	積算 ③-7			
配点		配点											
	各分野比率												
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 0 / 28	業務目的の達成度		12	記載の程度	●	●							
				成果物の内容	●	●							
				資料等の整理、指示、協議 事項への対応	●	●							
	(創意工夫の余地の小さい業務) 0 / 20	課題への対応		4	物理的条件、社会的条件	●							
					要望、コスト	●							
検査職員評定点の計算	各分野得点			⑦									
	各分野配点			⑧									
	各分野評定点 (65 + 35 × ⑦ ÷ ⑧)			⑨									
	検査職員得点 (Σ ⑦)			⑩									
	検査職員配点 (Σ ⑧)		0	(創意工夫の余地の 大きい業務)	⑪								
			0	(創意工夫の余地の 小さい業務)									
検査職員評定点 (65 + 35 × ⑩ ÷ ⑪)			⑫										

採点表 ①総括・主任監督員用

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目						
			優	やや	普通	やや	劣								
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0								
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成および人員配置となっていた ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた						
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 業務の目的、内容および業務の実施状況を把握していた ☐ 業務の目的、内容および業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した ☐ 業務全体について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた						
	主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた ☐ 担当分野について、必要な工程管理を行った ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った ☐ 打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた						
	小 計		／ ±100												
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた ☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた						
	調整および説明 対応の迅速性	調整および説明 対応の迅速性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった						
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 与条件や必要な項目についての検討がなされた ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった ☐ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた						
	小 計		／ ±100												
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた						
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた						
	課題への対応								☐ ※評価しない						
		物理的条件 社会的条件 要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 設計と条件、要望等に対する解決方針に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた						
小 計		／ ±100													
合 計		／ ±100													
評 定 点		／ × 35 + 65 =													

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-1監督員用(各分野)(建築)

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					評価細目	
			総合	構造	積算	総合	構造	積算	
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点				☐	☐	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた
			得点率				☐	☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた
			得点				☐	☐	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた
							☐	☐	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点				☐	☐	業務の目的および内容を把握していた
			得点率				☐	☐	業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した
			得点				☐	☐	業務の実施状況を把握していた
							☐	☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	配点				☐	☐	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率				☐	☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
			得点				☐	☐	必要な工程管理を行った
							☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点				☐	☐	打合せ等に参加した
			得点率				☐	☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点				☐	☐	業務を統轄した
							☐	☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点				☐	☐	業務の実施方針等に対する説明がなされた
			得点率				☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点				☐	☐	発注者の意図を理解する姿勢が見られた
							☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点				☐	☐	担当分野に関して、他の分野との調整を図った
			得点率				☐	☐	他の分野との調整はすみやかに行われた
			得点				☐	☐	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた
							☐	☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた
		工程管理	配点				☐	☐	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率				☐	☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった
			得点				☐	☐	担当分野について必要な工程管理を行った
							☐	☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点				☐	☐	打合せ等に参加した
			得点率				☐	☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた
			得点				☐	☐	担当分野の成果物の取りまとめを行った
							☐	☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点				☐	☐	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた
			得点率				☐	☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点				☐	☐	発注者の意図を理解する姿勢が見られた
							☐	☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
				総合	構造	積算	総合	構造	積算
	小 計		配点						
			得点						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点				☐	☐	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率				☐	☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点				☐	☐	途中成果物の内容が理解しうる表現であった
							☐	☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		途中成果物の内容	配点				☐	☐	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった
			得点率				☐	☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんど無かった
			得点				☐	☐	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった
							☐	☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点				☐	☐	打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率				☐	☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点				☐	☐	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
							☐	☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応	配点				☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率				☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点				☐	☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
							☐	☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
				総合	構造	積算	総合	構造	積算

採点表 ②-1監督員用(各分野)(建築)

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)							評価細目
業務の実施状況			総合	構造	積算	総合	構造	積算	
	調整および説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	□ ※評価しない						
			配点				☐	☐	説明資料が準備されていた
			得点率				☐	☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった
			得点				☐	☐	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点				☐	☐	当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
			得点率				☐	☐	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点				☐	☐	業務の各段階で必要な検討がなされていた
						☐	☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		仕様書 基準類の理解	配点				☐	☐	工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた
			得点率				☐	☐	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた
			得点				☐	☐	実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた
						☐	☐	実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
		施工に関する 一般的な知識	配点				☐	☐	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた
			得点率				☐	☐	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた
			得点				☐	☐	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた
						☐	☐	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		創意工夫 積極的な提案	□ ※評価しない						
			配点				☐	☐	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った
			得点率				☐	☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた
得点						☐	☐	業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	□ ※評価しない								
	配点				☐	☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた		
	得点率				☐	☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた		
	得点				☐	☐	特定行政庁等の関係者との調整を行った		
			☐	☐	特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った				
小 計		配点							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点				☐	☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率				☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点				☐	☐	成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	成果物の内容	配点				☐	☐	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
		得点率				☐	☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
		得点				☐	☐	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
					☐	☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点				☐	☐	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率				☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点				☐	☐	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
						☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点				☐	☐	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率				☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点				☐	☐	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
						☐	☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
小 計		配点							
合 計		配点							
評 定 点									

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-2監督員用(各分野)〔電気〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			電気 積算	電気 積算	評価細目	
		配点	得点率	得点				
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点			☐	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
			得点率			☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	
			得点			☐	業務計画書等に表示された実施体制により、業務が履行されていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点			☐	業務の目的および内容を把握していた	
			得点率			☐	業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した	
			得点			☐	業務の実施状況を把握していた	
						☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
			工程管理	配点			☐	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
				得点率			☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
		得点				☐	必要な工程管理を行った	
						☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ		配点			☐	打合せ等に参加した
				得点率			☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点			☐	業務を統轄した	
						☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
			説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点			☐	業務の実施方針等に対する説明がなされた
				得点率			☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
		得点				☐	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
						☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
		他分野との調整		配点			☐	担当分野に関して、他の分野との調整を図った
				得点率			☐	他の分野との調整はすみやかに行われた
			得点			☐	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
						☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
			工程管理	配点			☐	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
				得点率			☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった
		得点				☐	担当分野について必要な工程管理を行った	
						☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
	取組姿勢 責任感の強さ	配点				☐	打合せ等に参加した	
		得点率				☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
		得点			☐	担当分野の成果物の取りまとめを行った		
				☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた			
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		配点			☐	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた		
		得点率			☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
	得点			☐	発注者の意図を理解する姿勢が見られた			
				☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した			
	小 計	配点						
		得点						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点			☐	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐	途中成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容	配点			☐	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった	
			得点率			☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんどなかった	
			得点			☐	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	
						☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点			☐	打合せごとに打合せ記録簿が作成された	
			得点率			☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	
			得点			☐	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた	
						☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
			指示、協議事項への対応	配点			☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
				得点率			☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
		得点				☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	
						☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	
		小 計		配点				
				得点				

採点表 ②-2監督員用(各分野)〔電気〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			電気 積算	電気 積算	評価細目	
		電気	積算	電気				積算
業務の実施状況	調整および説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	配点			☐	※評価しない	
			得点率			☐	説明資料が準備されていた	
			得点			☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった	
						☐	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった	
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点			☐	当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
			得点率			☐	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	
			得点			☐	業務の各段階で必要な検討がなされていた	
						☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		仕様書 基準類の理解	配点			☐	工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた	
			得点率			☐	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた	
			得点			☐	実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
						☐	実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
		施工に関する 一般的な知識	配点			☐	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	
			得点率			☐	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点			☐	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた	
						☐	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		創意工夫 積極的な提案	配点			☐	※評価しない	
			得点率			☐	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った	
			得点			☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた	
						☐	業務の目的、内容に沿った提案がなされた	
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	配点			☐	※評価しない	
			得点率			☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	
			得点			☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	
						☐	特定行政庁等との関係者との調整を行った	
			☐	特定行政庁等との調整を円滑かつ適切に行った				
小 計		配点			電気	積算	電気	積算
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐	成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
	成果物の内容	配点			☐	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた		
		得点率			☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった		
		得点			☐	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた		
					☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点			☐	※評価しない	
			得点率			☐	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
						☐	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
		要望 コスト	配点			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点率			☐	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
						☐	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
			☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた				
小 計		配点			電気	積算	電気	積算
合 計		配点			電気	積算	電気	積算
評 定 点		得点			電気	積算	電気	積算

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-3監督員用(各分野)〔機械〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点			☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた
			得点率			☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた
			得点			☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた
						☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点			☐ 業務の目的および内容を把握していた
			得点率			☐ 業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した
			得点			☐ 業務の実施状況を把握していた
						☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	配点			☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率			☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
			得点			☐ 必要な工程管理を行った
						☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点			☐ 打合せ等に参加した
			得点率			☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点			☐ 業務を統轄した
						☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点			☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた
			得点率			☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点			☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた
						☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点			☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
		得点率			☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた	
		得点			☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
					☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
	工程管理	配点			☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
		得点率			☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
		得点			☐ 担当分野について必要な工程管理を行った	
					☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
	取組姿勢 責任感の強さ	配点			☐ 打合せ等に参加した	
		得点率			☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
		得点			☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った	
					☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点			☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた	
		得点率			☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
		得点			☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
					☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
小 計			機械	積算	機械	積算
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点			☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率			☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点			☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
	途中成果物の内容	配点			☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった	
		得点率			☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんど無かった	
		得点			☐ 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった	
					☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点			☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率			☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点			☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた
						☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応	配点			☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率			☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点			☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
						☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			機械	積算	機械	積算

採点表 ②-3監督員用(各分野)〔機械〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			評価細目	
業務の実施状況			機械	積算	機械積算	
	調整および説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	配点			☐ ※評価しない
			得点率			☐ 説明資料が準備されていた
			得点			☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった
						☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点			☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階に必要な情報の収集が図られていた
			得点率			☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点			☐ 業務の各段階に必要な検討がなされていた
						☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		仕様書 基準類の理解	配点			☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた
得点率					☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた	
得点					☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
					☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
施工に関する 一般的な知識		配点			☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	
		得点率			☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		得点			☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた	
					☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		創意工夫 積極的な提案	配点			☐ ※評価しない
			得点率			☐ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った
			得点			☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた
						☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた
	専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	配点			☐ ※評価しない	
		得点率			☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた	
		得点			☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた	
					☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率			☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点			☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった
						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	配点			☐ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率			☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点			☐ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
						☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点			☐ ※評価しない
			得点率			☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
得点					☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
					☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
要望 コスト		配点			☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		得点率			☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
		得点			☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
					☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
				☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
	機械	積算	機械積算			
小 計	配点					
	得点					
合 計	配点					
	得点					
評 定 点						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-1検査職員用(各分野)〔建築〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					評価細目				
				総合	構造	積算	総合	構造	積算			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点				☐	☐	☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった		
			得点率				☐	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった		
			得点				☐	☐	☐	成果物の内容が理解しうる表現であった		
							☐	☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた		
		成果物の内容	配点				☐	☐	☐	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた		
			得点率				☐	☐	☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった		
			得点				☐	☐	☐	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた		
							☐	☐	☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点				☐	☐	☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた		
			得点率				☐	☐	☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた		
			得点				☐	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた		
							☐	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった		
	☐ ※評価しない											
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点				☐	☐	☐	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた		
			得点率				☐	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
			得点				☐	☐	☐	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた		
							☐	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
		要望 コスト	配点				☐	☐	☐	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた		
			得点率				☐	☐	☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
			得点				☐	☐	☐	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた		
							☐	☐	☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
				総合	構造	積算	総合	構造	積算			
合 計			配点									
			得点									
評 定 点												

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-2検査職員用(各分野)〔電気〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目	
				電気	積算	電気	積算	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐	成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点			☐	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率			☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
			得点			☐	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
						☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点			☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
			得点率			☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
			得点			☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
						☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
	□ ※評価しない							
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点			☐	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点			☐	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
						☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点			☐	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点			☐	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
						☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
				電気	積算	電気	積算	
	合 計		配点					
			得点					
	評 定 点							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようすると、ERRORが出る。

採点表 ③-3検査職員用(各分野)〔機械〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目	
				機械	積算	機械 積算		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐	成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点			☐	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた	
			得点率			☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった	
			得点			☐	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた	
						☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点			☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
			得点率			☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
			得点			☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
						☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
	□ ※評価しない							
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点			☐	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点			☐	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
						☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
		要望 コスト	配点			☐	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率			☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点			☐	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた	
						☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた	
				機械	積算	機械 積算		
	合 計		配点					
			得点					
	評 定 点							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようすると、ERRORが出る。

<参考> 配点比率計算シート【診断業務用】

① **黄色着色**セルに必要事項を入力し、総括・主任監督員以外の監督職員の分野別配点比率(各分野比率)を設定

●概算調査費比率

建築 : 設備
電気 : 機械

← (建築) + (設備) = 1 となるように設定

●業務内容

		分野比率	各分野の配点比率					各分野 比率 ＜確定＞
			分野比率による 配点比率	Aを小数点第4位以下を切り捨て た後、0.005単位で丸めた場合		Aを0.005単位で丸めた場合		
		(適宜手入力)		A	B1	Aとの差 (B1－A)	Aとの差 (B2－A)	
建築	総合							もしB1、B2の両方 合計が1になる場合 はその配点比率を手 入力する。 ならない場合は、 各分野の配点比率の 合計が1になるよう に調整(※)する。
	構造							
電気設備								
機械設備								
合計								

(※)
B1もしくはB2で、合計値がどちらも1にならない場合は、
Aとの差(絶対値)が一番大きい分野で調整する。
差が同一の分野が存在する場合は、上位の分野の
比率が大きくなるように調整する。

② ゴールシークにより、総括・主任監督員と総括・主任監督員以外の監督職員(その他監督員)の配点比率(監督員比率)を算出

- [ツール]メニューの[ゴールシーク]をクリック
([データ]タブの[データ ツール]で[What-If 分析]をクリックし、[ゴール シーク]をクリック)
- 表示されるボックスに以下を入力

数式入力セル:	K43	...総括・主任監督員の配点と、その他監督員の配点の差
目標値:	0	...上記の差の目標値が0
変化させるセル:	L50	...上記の差が0となる時の、その他監督員の配点比率

- [OK]をクリック

総括・主任監督員 : その他監督員

② 監督員比率

「変化させるセル」(L50)の値を、0.05単位で切り捨てた値が「その他調査員」の配点比率となる。

採点表の「業務情報」シート

「監督員比率」に②の値を入力
「各分野比率」に①の値を入力

採点表(診断業務)

業 務 情 報			
発 注 者	()		
業 務 名 称	()		
発 注 方 式	()		
業 務 分 類	() ※創意工夫の余地が大きい業務は1、小さい業務は2を入力する。		
監督員比率	総括・主任	()	その他監督員 ()
各分野比率	総 合	()	構 造 () 建築積算 ()
(0か数字を記入)	電 気	()	電気積算 ()
	機 械	()	機械積算 ()
受 注 者	()		
協力事務所	()		
業務評定点			
基礎点		()	
総合点(基礎点と同一値)		()	
管理技術者評定点			
管理技術者		()	
業務評定点(総合点:減点無し)の分野別内訳			
総 合		()	
構 造		()	
建築積算		()	
電 気		()	
電気積算		()	
機 械		()	
機械積算		()	
評 定 点(オプション) ※任意使用			
総合点		オプション点	評定点(オプション)
()	+	()	= ()

採点表 採点結果（加減点分のみ）

評価項目	評価の視点		創意工夫の 余地	小さい 業務	総括・主任 監督員	監督員								
	配点	直接評価				配点	建築			電気		機械		
							総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算	
					①	②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7		
総括・主任監督員の評定点と各分野評定点の合計の比率														
各分野比率														
業務の実施能力 0 / 5	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	●										
	管理技術者の能力	2	業務の全体把握	●										
	(業務全体に関する評価)		工程管理	●										
			取組姿勢、責任感の強さ	●										
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	●										
	主任担当技術者の能力	2	他分野との調整	●										
	(担当分野に関する評価)		工程管理	●										
			取組姿勢、責任感の強さ	●										
			説明力（プレゼンテーション力）、協調性	●										
業務の実施状況 0 / 9	業務履行中の説明資料	4	記載の程度	●										
	(途中成果物)に関する評価		途中成果物の内容	●										
	調整および説明、対応の迅速性	2	打合せ内容の理解、記録	●										
			指示、協議事項への対応	●										
	与条件の理解、業務への反映（設計提案）	3	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	●										
			仕様書、基準類の理解	●										
業務目的の達成度 0 / 12	業務目的の達成度	4	記載の程度	●										
監督職員評定点の計算	各分野得点		①											
	各分野配点		②											
	総括・主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点（6.5 + 3.5 × ① ÷ ②）		③											
	監督職員得点（Σ ①）		④											
	監督職員配点（Σ ②）		⑤											
	0（創意工夫の余地の小さい業務）													
	監督職員評定点（6.5 + 3.5 × ④ ÷ ⑤）		⑥											

加減点数
の評
価
目
録
内
訳

一管理技術
者
評
点

体
制
評
価

プ
ロ
セ
ス
評
価

結
果
評
価

結果評価

評価項目			評価の視点			検査職員							
						各分野							
						建築			電気		機械		
						総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算	
			配点		配点	③-1	③-2	③-3	③-4	③-5	③-6	③-7	
			各分野比率										
業務目的の達成度 0 / 12	業務目的の達成度		8	記載の程度	●								
				資料等の整理、指示、協議事項への対応	●								
検査職員評定点の計算	各分野得点		⑦										
	各分野配点		⑧										
	各分野評定点（6.5 + 3.5 × ⑦ ÷ ⑧）		⑨										
	検査職員得点（Σ ⑦）		⑩										
	検査職員配点（Σ ⑧）		⑪										
	検査職員評定点（6.5 + 3.5 × ⑩ ÷ ⑪）		⑫										

採点表 配点（加減点分のみ）

評価項目	評価の視点		創意工夫の 余地	小さい 業務	総括・主任 監督員	監督員 各分野							
						建築			電気		機械		
						総合	構造	積算	電気	積算	機械	積算	
						①	②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7
	総括・主任監督員評定点と各分野評定点の合計の比率												
	各分野比率												
業務の実施能力	0 / 5	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	●								
		管理技術者の能力	2	業務の全体把握	●								
		(業務全体に関する評価)		工程管理	●								
				取組姿勢、責任感の強さ	●								
				説明力（プレゼンテーション力）、協調性	●								
		主任担当技術者の能力	2	他分野との調整	●								
		(担当分野に関する評価)		工程管理	●								
				取組姿勢、責任感の強さ	●								
				説明力（プレゼンテーション力）、協調性	●								
業務の実施状況	0 / 9	業務履行中の説明資料	4	記載の程度	●								
		(途中成果物)に関する評価		途中成果物の内容	●								
		調整および説明、対応の迅速性	2	打合せ内容の理解、記録	●								
				指示、協議事項への対応	●								
		与条件の理解、業務への反映（設計提案）	4	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	●								
				仕様書、基準類の理解	●								
業務目的の達成度	0 / 12	業務目的の達成度	8	記載の程度	●								
調査職員評定点の計算	各分野得点			①									
	各分野配点			②									
	総括・主任監督員評定点、総合評定点、各分野評定点（6 5 + 3 5 × ① ÷ ②）			③									
	監督職員得点（Σ ①）			④									
	監督職員配点（Σ ②）			⑤									
	監督職員評定点（6 5 + 3 5 × ④ ÷ ⑤）			⑥									

体制評価

プロセス評価

結果評価

加減点数
の評価項目
別内訳

一管理技術
者配点

結果評価

評価項目			評価の視点		検査職員								
					各分野								
					建築			電気		機械			
					総合 ③-1	構造 ③-2	積算 ③-3	電気 ③-4	積算 ③-5	機械 ③-6	積算 ③-7		
	配点	配点											
業務目的の達成度 0 / 12	各分野比率												
	業務目的の達成度	8 記載の程度	●										
	資料等の整理、指示、協議 事項への対応		●										
検査職員評定点の計算	各分野得点	⑦											
	各分野配点	⑧											
	各分野評定点（6 5 + 3 5 × ⑦ ÷ ⑧）	⑨											
	検査職員得点（Σ ⑦）	⑩											
	検査職員配点（Σ ⑧）	⑪											
	検査職員評定点（6 5 + 3 5 × ⑩ ÷ ⑪）	⑫											

採点表 ①総括・主任監督員用

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施体制	実施体制 自主管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された	
			得点率						☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた	
									☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
管理技術者の能力	管理技術者としての責務		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
			得点率						☐ 業務の目的、内容および業務の実施状況を把握していた	
									☐ 業務の目的、内容および業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。	
主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)						☐ 業務全体について、必要な工程管理を行った	
			得点率						☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った	
									☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。	
小 計			／ ±100						☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に配下の担当者を統率した。	
									☐ 発注者に業務上必要な説明を行った	
									☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた	
業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する 評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する 評価		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。	
			得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた	
									☐ 担当分野について、必要な工程管理を行った	
調整および説明 対応の迅速性	調整および説明 対応の迅速性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った	
			得点率						☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った	
									☐ 打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。	
小 計			／ ±100						☐ 発注者に業務上必要な説明を行った	
									☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた	
業務 の実施 状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する 評価		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた	
									☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった	
調整および説明 対応の迅速性	調整および説明 対応の迅速性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた	
			得点率						☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた	
									☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。	
小 計			／ ±100						☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった	
									☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった	
業務 目的 の 達成 度	業務目的の達成度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率						☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった	
									☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった	
小 計			／ ±100						☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
合 計			／ ±100							
評 定 点			／ × 35 + 65 =							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-1監督員用(各分野)〔建築〕

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					評価細目
業務実施能力			総合	構造	総合	構造	
	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点				☐ ☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた
			得点率				☐ ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた
			得点				☐ ☐ 業務計画書等に表示された実施体制により、業務が履行されていた
							☐ ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点				☐ ☐ 業務の目的および内容を把握していた
			得点率				☐ ☐ 業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した
			得点				☐ ☐ 業務の実施状況を把握していた
							☐ ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	配点				☐ ☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率				☐ ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
			得点				☐ ☐ 必要な工程管理を行った
							☐ ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点				☐ ☐ 打合せ等に参加した
			得点率				☐ ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点				☐ ☐ 業務を統轄した
							☐ ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点				☐ ☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた
			得点率				☐ ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点				☐ ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた
							☐ ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点				☐ ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った
			得点率				☐ ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた
			得点				☐ ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた
							☐ ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
		工程管理	配点				☐ ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率				☐ ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった
			得点				☐ ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った
							☐ ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点				☐ ☐ 打合せ等に参加した
			得点率				☐ ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた
			得点				☐ ☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った
							☐ ☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点				☐ ☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた
			得点率				☐ ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点				☐ ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた
							☐ ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
				総合	構造	総合	構造
	小 計		配点				
			得点				
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点				☐ ☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率				☐ ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点				☐ ☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった
							☐ ☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		途中成果物の内容	配点				☐ ☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった
			得点率				☐ ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんど無かった
			得点				☐ ☐ 途中成果物は概ね業務の目的、内容に沿った内容であった
							☐ ☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点				☐ ☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率				☐ ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点				☐ ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
							☐ ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応	配点				☐ ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率				☐ ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点				☐ ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
							☐ ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
				総合	構造	総合	構造

採点表 ②-1監督員用(各分野)〔建築〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					評価細目
業務の実施状況				総合	構造	総合	構造	
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点			☐	☐	業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
			得点率			☐	☐	情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点			☐	☐	業務の各段階で必要な検討がなされていた
					☐	☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		仕様書 基準類の理解	配点			☐	☐	各種基準、基本法令等(以下、「基準等」という。)を概ね理解していた
			得点率			☐	☐	発注者側の指導が必要ないほど、基準等を十分に理解していた
			得点			☐	☐	実施方針や成果は、基準等に概ね沿った内容となっていた
					☐	☐	実施方針や成果は、発注者の指導が必要ないほど基準等を踏まえた内容となっていた	
				総合	構造	総合	構造	
小 計		配点						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐	☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率			☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点			☐	☐	成果物の内容が理解しうる表現であった
					☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
				総合	構造	総合	構造	
	小 計		配点					
	合 計		配点					
評 定 点		得点						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなり、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		評価細目	
業務実施能力			電気	電気	
	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
			得点率	☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	
			得点	☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
				☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	☐ 業務の目的および内容を把握していた	
			得点率	☐ 業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した	
			得点	☐ 業務の実施状況を把握していた	
				☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
		工程管理	配点	☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	
			得点	☐ 必要な工程管理を行った	
				☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	☐ 打合せ等に参加した	
			得点率	☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた	
			得点	☐ 業務を統轄した	
				☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた	
			得点率	☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点	☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
				☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
			得点率	☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた	
			得点	☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
				☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。	
		工程管理	配点	☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
			得点	☐ 担当分野について必要な工程管理を行った	
				☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	☐ 打合せ等に参加した	
			得点率	☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
			得点	☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った	
				☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた	
			得点率	☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点	☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
				☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
小 計			電気	電気	
		配点			
		得点			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率	☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点	☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった	
				☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容	配点	☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった	
			得点率	☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんどなかった	
			得点	☐ 途中成果物は概ね業務の目的、内容に沿った内容であった	
				☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された	
			得点率	☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された	
			得点	☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進捗状況連絡等)が図られた	
				☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
		指示、協議事項への対応	配点	☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた	
			得点率	☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた	
			得点	☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった	
				☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった	
			電気	電気	

採点表 ②-2監督員用(各分野)〔電気〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		評価細目
業務の実施状況				電気	電気
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点		☐ 業務の各段階に必要な情報の収集が図られていた
			得点率		☐ 情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点		☐ 業務の各段階に必要な検討がなされていた
					☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		仕様書 基準類の理解	配点		☐ 各種基準、基本法令等(以下、「基準等」という。)を概ね理解していた
			得点率		☐ 発注者側の指導が必要ないほど、基準等を十分に理解していた
			得点		☐ 実施方針や成果は、基準等に概ね沿った内容となっていた
					☐ 実施方針や成果は、発注者の指導が必要ないほど基準等を踏まえた内容となっていた
				電気	電気
	小 計		配点		
		得点			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点		☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率		☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点		☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった
					☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
				電気	電気
	小 計		配点		
			得点		
合 計		配点			
		得点			
評 定 点					

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ②-3監督員用(各分野)(機械)

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		評価細目			
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	機械	機械	☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
			得点率			☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	
			得点			☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた	
						☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握		配点			☐ 業務の目的および内容を把握していた
				得点率			☐ 業務の目的および内容に沿った適切な方針を提示した
				得点			☐ 業務の実施状況を把握していた
							☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理		配点			☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
				得点率			☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
				得点			☐ 必要な工程管理を行った
							☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ		配点			☐ 打合せ等に参加した
				得点率			☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた
				得点			☐ 業務を統轄した
							☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		配点			☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた
				得点率			☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
				得点			☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた
							☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整		配点			☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った
				得点率			☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた
				得点			☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた
							☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
		工程管理		配点			☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
得点						☐ 担当分野について必要な工程管理を行った	
						☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
取組姿勢 責任感の強さ			配点			☐ 打合せ等に参加した	
			得点率			☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
			得点			☐ 担当分野の成果物の取りまとめを行った	
						☐ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
説明力 (プレゼンテーション力) 協調性			配点			☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた	
			得点率			☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点			☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
						☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
小 計			機械	機械			
	配点						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点			☐ 途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐ 途中成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐ 途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容		配点			☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった
				得点率			☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、またはほとんどなかった
				得点			☐ 途中成果物は概ね業務の目的、内容に沿った内容であった
							☐ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
	調整および説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		配点			☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された
				得点率			☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
				得点			☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
							☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応		配点			☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
				得点率			☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
				得点			☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
							☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			機械	機械			

採点表 ②-3監督員用(各分野)〔機械〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)		評価細目
業務の実施状況				機械	機械
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点		☐ 業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
			得点率		☐ 情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点		☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
					☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		仕様書 基準類の理解	配点		☐ 各種基準、基本法令等(以下、「基準等」という。)を概ね理解していた
			得点率		☐ 発注者側の指導が必要ないほど、基準等を十分に理解していた
			得点		☐ 実施方針や成果は、基準等に概ね沿った内容となっていた
					☐ 実施方針や成果は、発注者の指導が必要ないほど基準等を踏まえた内容となっていた
				機械	機械
	小 計		配点		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点		☐ 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率		☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点		☐ 成果物の内容が理解しうる表現であった
					☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
				機械	機械
	小 計		配点		
合 計		配点			
評 定 点		得点			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-1検査職員用(各分野)〔建築〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目		
				総合	構造	総合	構造		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点			☐	☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率			☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点			☐	☐	成果物の内容が理解しうる表現であった	
						☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点			☐	☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
			得点率			☐	☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
			得点			☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
						☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
				総合	構造	総合	構造		
	合 計		配点						
		得点							
評 定 点									

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-2検査職員用(各分野)〔電気〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			評価細目
				電気	電気	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点		☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率		☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点		☐	成果物の内容が理解しうる表現であった
				☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点		☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
			得点率		☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
			得点		☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた
					☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった
				電気	電気	
	合 計		配点			
		得点				
評 定 点						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 ③-3検査職員用(各分野)〔機械〕

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)			評価細目
				機械	機 械	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点		☐	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率		☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点		☐	成果物の内容が理解しうる表現であった
					☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点		☐	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた
			得点率		☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた
			得点		☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた
					☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった
				機械	機 械	
	合 計		配点			
		得点				
評 定 点						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。